

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こころとことばの教室こっこ 浦安駅前校			
○保護者評価実施期間	2023年12月5日		～	2023年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40名	(回答者数)	39名
○従業者評価実施期間	2023年12月7日		～	2024年1月5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年10月6日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定されないよう工夫している	スタッフ同士でアイデアを共有したり、具体的なアドバイスをし合える関係性が築けている、課題が上手くいかなかった時に代替案やアドバイスを言い合えることで、こどもの実情に沿ったプログラムを思案できている。	日々反省したり勉強し続けながら、より子どもが楽しめるプログラムを考えていく。
2	フィードバックの時間を設け、子どもの状況を保護者と伝え合い、発達状況や課題について共通理解を持っている。		
3	職員の資質の向上のため事業内研修を設け、参加機会を確保している。		

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動支援や保護者会開催支援の難しさがある。	法人の運営形態上、父母会開催等の難しさがあるが保護者同士の連携を支援できないかと考えた。	集団療育の中で、保護者同士が自然発生的に繋がりは生まれている、交流をより促進する場づくりに務める、保護者が交流できるようなイベントを企画する。
2			
3			